

目 次

口絵	
序	
例言	
凡例	
第I章 八方遺跡の立地と環境	1
1. 立地	1
2. 周辺の遺跡	2
3. これまでの八方遺跡の調査	4
第II章 D地点の調査	7
1. 調査の概要	7
2. 検出された遺構と遺物	11
(1) 住居址	
(2) 特殊遺構	
(3) 溝状遺構	
(4) 不明遺構	
(5) 遺構外出土遺物	
(6) 石器・その他の遺物	
写真	43
第III章 F地点の調査	53
1. 調査の概要	53
2. 検出された遺構と遺物	55
(1) 住居址	
(2) 井戸址	
(3) 遺構外出土遺物	
(4) 石器・その他の遺物	
写真	63
第IV章 J地点の調査	67
1. 調査の概要	67
2. 検出された遺構と遺物	71
(1) 住居址	
(2) 円形有段遺構	
(3) 土壇	
(4) 溝状遺構	
(5) 遺構外出土遺物	
(6) 石器・その他の遺物	
写真	100
第V章 まとめ	113
参考文献	
報告書抄録	

図 版 目 次

第1図 館林市の地形と八方遺跡位置図	1	第36図 石器・その他の遺物(4)	42
第2図 周辺の遺跡分布図	3	第37図 F地点位置図	53
第3図 八方遺跡全体図(A~J地点)	5	第38図 F地点調査区全体図	
第4図 D地点位置図	7	および遺構配置図	54
第5図 D地点グリッド設定図	8	第39図 13号住居址遺構図	55
第6図 D地点遺構配置図	9	第40図 13号住居址出土遺物	56
第7図 6号住居址遺構図	11	第41図 4~6号井戸址遺構図	57
第8図 7号住居址遺構図	13	第42図 4~6号井戸址出土遺物	58
第9図 7号住居址出土遺物	14	第43図 遺構外出土遺物	60
第10図 8号住居址遺構図	15	第44図 石器・その他の遺物(1)	61
第11図 8号住居址出土遺物	17	第45図 石器・その他の遺物(2)	62
第12図 9号住居址遺構図	18	第46図 J地点位置図	67
第13図 9号住居址出土遺物	19	第47図 J地点調査区全体図	68
第14図 10号住居址遺構図	20	第48図 J地点拡張区遺構配置図	69
第15図 10号住居址出土遺物	21	第49図 1号住居址遺構図	73
第16図 11号住居址遺構図	22	第50図 1号住居址出土遺物(1)	75
第17図 11号住居址出土遺物(1)	23	第51図 1号住居址出土遺物(2)	76
第18図 11号住居址出土遺物(2)	24	第52図 2号住居址遺構図	77
第19図 12号住居址遺構図	24	第53図 2号住居址出土遺物	80
第20図 12号住居址出土遺物	26	第54図 円形有段遺構遺構図	81
第21図 1号特殊遺構遺構図	27	第55図 円形有段遺構遺物出土状態図	82
第22図 1号特殊遺構出土遺物	28	第56図 円形有段遺構出土遺物(1)	84
第23図 2号溝遺構図	30	第57図 円形有段遺構出土遺物(2)	85
第24図 3号溝遺構図	31	第58図 円形有段遺構出土遺物(3)	86
第25図 4号溝遺構図	32	第59図 2~5号土壇遺構図	88
第26図 溝状遺構出土遺物	32	第60図 土壇出土遺物	90
第27図 1号不明遺構遺構図	33	第61図 1号溝遺構図	92
第28図 2号不明遺構遺構図	34	第62図 1号溝出土遺物(1)	93
第29図 不明遺構出土遺物(1)	35	第63図 1号溝出土遺物(2)	94
第30図 不明遺構出土遺物(2)	36	第64図 1号溝出土遺物(3)	95
第31図 遺構外出土遺物(1)	38	第65図 遺構外出土遺物	96
第32図 遺構外出土遺物(2)	39	第66図 石器・その他の遺物(1)	97
第33図 石器・その他の遺物(1)	40	第67図 石器・その他の遺物(2)	98
第34図 石器・その他の遺物(2)	41	第68図 石器・その他の遺物(3)	99
第35図 石器・その他の遺物(3)	42	第69図 八方遺跡検出遺構全体配置図	115

写真目次

八方遺跡J地点 調査区全景	口絵	写真77 4号井戸址土層断面	64
八方遺跡J地点 円形有段遺構遺物出土状態	口絵	写真78 4号井戸址完掘状態	64
八方遺跡D地点 11号住居址貯蔵穴遺物出土状態	口絵	写真79 6号井戸址土層断面	64
写真1 D地点調査区全景	43	写真80 6号井戸址完掘状態	64
写真2 D地点調査風景(1)	43	写真81・82 13号住居址出土遺物	65
写真3 D地点調査風景(2)	43	写真83~85 井戸址出土遺物	65
写真4 6号住居址完掘状態	44	写真86~91 遺構外出土遺物	65
写真5 7号住居址土層断面	44	写真92 石器・その他の遺物	66
写真6 7号住居址カマド検出状態	44	写真93 J地点調査区全景(東より)	100
写真7 7号住居址遺物出土状態(1)	44	写真94 J地点調査区全景(南より)	100
写真8 7号住居址遺物出土状態(2)	44	写真95 J地点調査風景	100
写真9 7号住居址遺物出土状態(3)	44	写真96 1号住居址カマド付近	101
写真10 6・7・8号住居址完掘状態	45	遺物出土状態	101
写真11 9号住居址完掘状態	45	写真97 1号住居址カマド土層断面	101
写真12 10号住居址遺物出土状態	45	写真98 1号住居址遺物出土状態	101
写真13 10号住居址完掘状態	45	写真99 1号住居址貯蔵穴遺物出土状態	101
写真14 11号住居址貯蔵穴遺物出土状態	45	写真100 1号住居址・1号溝完掘状態	101
写真15 11号住居址完掘状態	45	写真101 1号溝土層断面	101
写真16 12号住居址遺物出土状態(1)	46	写真102 2号住居址遺物出土状態	102
写真17 12号住居址遺物出土状態(2)	46	写真103 2号住居址土層断面	102
写真18 12号住居址カマド検出状態	46	写真104 2号住居址カマド土層断面	102
写真19 12号住居址完掘状態	46	写真105 2号住居址カマド完掘状態	102
写真20 1号特殊遺構土層断面	46	写真106 2号住居址完掘状態	102
写真21 1号特殊遺構完掘状態	46	写真107 円形有段遺構遺物出土状態(1)	103
写真22 3号溝土層断面	47	写真108 円形有段遺構遺物出土状態(2)	103
写真23 2・3・4号溝完掘状態	47	写真109 円形有段遺構土層断面	103
写真24 3号溝完掘状態	47	写真110 円形有段遺構遺物出土状態(3)	103
写真25 1号不明遺構遺物出土状態	47	写真111 円形有段遺構完掘状態	103
写真26 2号不明遺構遺物出土状態	47	写真112 2号土城遺物出土状態	104
写真27~31 7号住居址出土遺物	48	写真113 5号土城遺物出土状態	104
写真32 8号住居址出土遺物	48	写真114 3号土城遺物出土状態	104
写真33~38 9号住居址出土遺物	48	写真115 3号土城完掘状態	104
写真39~42 10号住居址出土遺物	49	写真116 4号土城炭化材等出土状態	104
写真43~48 11号住居址出土遺物	49	写真117~130 1号住居址出土遺物	105
写真49~55 12号住居址出土遺物	49	写真131~138 2号住居址出土遺物	106
写真56・57 1号特殊遺構出土遺物	50	写真139~160 円形有段遺構出土遺物	107
写真58 溝状遺構出土遺物	50	写真161~168 土城出土遺物	109
写真59~63 不明遺構出土遺物	50	写真169~174 1号溝出土遺物	110
写真64~68 遺構外出土遺物	51	写真175・176 遺構外出土遺物	111
写真69~72 石器・その他の遺物	52	写真177・178 石器・その他の遺物	111
写真73 F地点調査区全景	63		
写真74 F地点調査風景	63		
写真75 13号住居址貯蔵穴付近	64		
写真76 13号住居址貯蔵穴遺物出土状態	64		

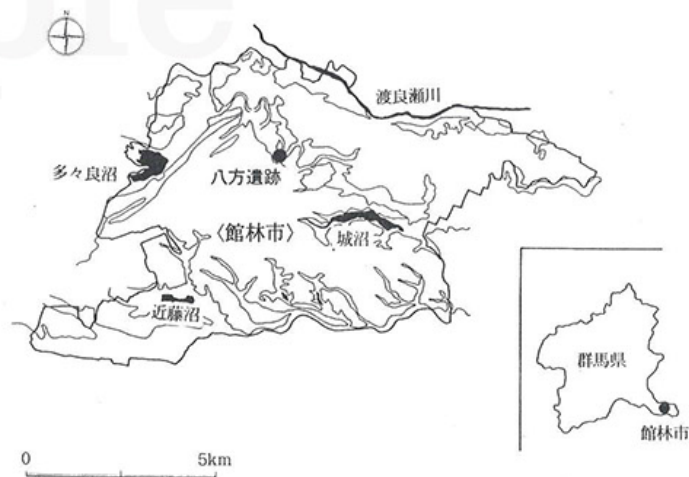
第I章 八方遺跡の立地と環境

1. 立地

館林市は、群馬県の南東部、関東平野の北辺に位置し、北は渡良瀬川を隔てて栃木県に、南は邑楽郡明和村を越え利根川を境に埼玉県に接している。市内ほぼ中央部には標高20m前後の邑楽・館林台地と呼ばれる洪積台地が東西に延び、この洪積台地を取り囲むように、利根・渡良瀬川に連なる中小河川の氾濫原である沖積地(低地)が広がっている。

八方遺跡は、東武伊勢崎線館林駅の北方約1.5kmに位置する古墳時代～平安時代の遺跡である。所在地は館林市岡野町字八方ならびに坂下町字八形であり、名称は代表小字名を付して命名された。遺跡は、館林・邑楽台地の北辺にあたり、渡良瀬川の氾濫原に突出する馬背状の舌状台地上の標高22~23mに立地し、すぐ北に旧矢場川の河道跡が残されている。

昭和57年度以降10地点で発掘調査が行われ、これまでに古墳時代中期から後期を中心とした住居跡などの遺構の存在が確認された他、縄文時代の遺物の散布も多く、さらに中世の遺物を伴う溝状遺構なども確認された。



第1図 館林市の地形と八方遺跡位置図